

第1回「公園の緑について 知ってみよう」編

2023.8.22

問い合わせ先：町田市都市づくり部公園緑地課（042-724-4397）

芹ヶ谷公園 緑の物語をつくるワークショップ2023 ～ 芹ヶ谷の緑で“〇〇したい”を実践しよう～



このワークショップは・・・

芹ヶ谷公園の、将来の緑（維持管理・活用）のありかたについてみんなで考えながら、「自分事」として今できることを考え・実践していくことを目的としたワークショップです！

第1回では勉強会と、樹木の生態や豆知識を交えながら園内の樹林地の現状見学や、公園の緑について公園を歩きながら学びました。

公園の緑を
体感しよう！

伐倒したモミは
どんな香り？

1. 芹ヶ谷公園の緑について学ぼう！

▶ 芹ヶ谷公園と周辺の緑は、「里地・里山」の環境。

▶ 人の手が入ることで生態系・景観等が保全され、持続可能な環境が形成されてきた。

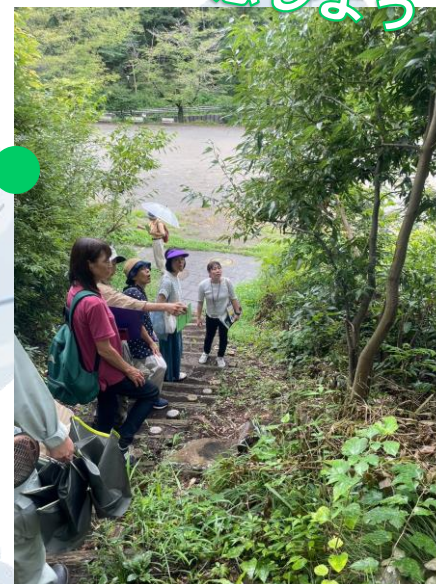
▶ 芹ヶ谷公園では現在、十分に手入れがされないまま時間がたち、公園としては危ない環境となっている。

▶ 緑を大切にしつつ、公園としての機能も果たせる場所にするため、維持管理を行うことが必要。

- ・フィールドワークなど歩いて学ぶ企画
- ・昔の遊びを子ども達にさせたい
- ・植物を育てる企画



参加者の
「芹ヶ谷の緑で
“〇〇したい”！」



2023年度に間伐作業を予定している町田第2小側斜面地も散策しました。この場所でも樹林地内を明るくするための伐採や剪定作業などを予定しています。



2022年度に間伐作業を行った現地を確認。実際に樹木を切った場所でのように緑が育っているか見ました。園内で見られる植物の豆知識や活用事例なども交えて楽しみながら散策しました。

2. 間伐等を行って緑の環境はどう変わったの？

▶ 2019年度から園内の樹林地で大規模な間伐（伐採・剪定）作業を実施。2022年度には大型滑り台周辺で実施し、より明るく日が差し込みやすい環境になった。

▶ 伐採した樹木にはナラ枯れ被害や老木化に伴う心材腐朽が確認できた。

▶ 明るい樹林地が確保されると新しい植物の芽吹きにも繋がりが、多様性のある環境づくりに寄与する。

3. 課題

▶ 「伐採した樹木をどう活用できるか」の検証として、2022年度は焚火の燃料やクラフトの素材として活用検証も実施。

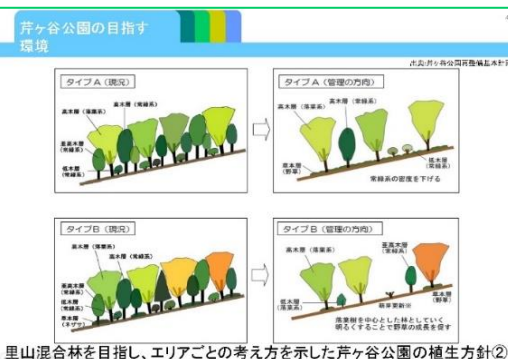


ナラ枯れ被害
のコナラ



伐採樹木（心材腐朽の影響を確認）

ワークショップは
今後も継続予定！
これまでの取り組みと
お知らせは市HP
をご覧ください♪



- ・ 芹ヶ谷公園の現状写真（上）
- ・ 芹ヶ谷公園の樹林地の維持管理方針（下）

このワークショップは・・・

芹ヶ谷公園の、将来の緑（維持管理・活用）のあり方についてみんなで考えながら、「自分事」として今できることを考え・実践していくことを目的としたワークショップです！

樹木活用×防災
「焚火で防災メシ」！



▶ 3月2日に開催した「フューチャーパークラボ」では、伐採木の活用と防災をかけた企画「芹ヶ谷公園で焚火&防災メシ！」を開催しました。

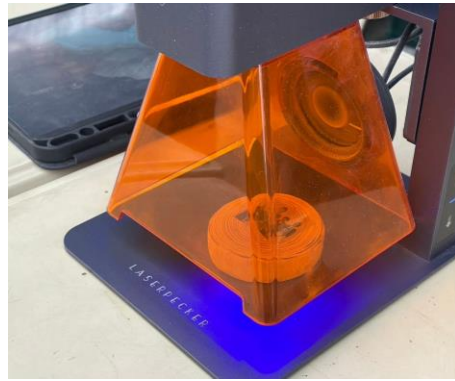


▶ 芹ヶ谷公園と周辺の緑は、「里地・里山」の環境。
▶ 人の手が入ることで生態系・景観等が保全され、持続可能な環境が形成されてきた。

「タネから木を育てよう」



木材×デジタル技術
「オリジナル作品作り」



▶他にも、デジタル技術を活用した木材のオリジナル作品制作や、自分で見つけたタネを鉢に植えて育て方を学ぶワークショップを行いました。

▶丸太に切り込みを入れて直接火をつけるスウェーデントーチで焚火も行いました。



スウェーデン
トーチで焚火



ワークショップは
今後も継続予定！
これまでの取り組みと
お知らせは市HP
をご覧ください♪

